

創薬のフロンティア

symposium June 30 13:00-18:30 **2025**
東京ミッドタウン八重洲カンファレンスホール / オンライン



日時

2025/6/30(月) 13:00~18:30

会場

- 東京会場 東京ミッドタウン八重洲カンファレンスホール
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号
- オンライン会場 Zoom ウェビナー

Free Wi-Fi

SSID : InnovationField_Yaesu
PASS : tmtty0405

主催

LINK-J

後援

文部科学省、厚生労働省、経済産業省、東京都、
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

プログラム

毎年好評いただいておりますLINK-Jシンポジウム、「創薬のフロンティア」を今年も開催いたします！「創薬の最先端モダリティ」に焦点を当て、多様化している創薬技術の最新の研究および実用化の状況について、アカデミアや産業界の立場に関わり、ご活躍されている方にご登壇頂きます。今回は 抗体エンジニアリング技術、角膜再生医療、イノベーションを社会実装する試み、多重特異性抗体の展開、RNA合成生物学、ヒト由来腸内細菌製剤開発など注目のトピックを取り上げます。

13:00 - 13:05 開会挨拶

岡野 栄之

LINK-J 理事長／慶應義塾大学再生医療リサーチセンター・センター長、慶應義塾大学教授

13:05 - 13:25 講演

角膜再生医療の実用化にむけて

西田 幸二

大阪大学大学院医学系研究科脳神経感覚器外科学(眼科学)主任教授／大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点(WPI-PRIME)拠点長

13:25 - 13:45 講演

アカデミア発のイノベーションを社会実装する試み

金子 新

京都大学iPS細胞研究所 教授／筑波大学医学医療系 教授

13:45 - 14:05 講演

カイオム社での多重特異性抗体の展開 ～独自フォーマットTribody®と二重特異性抗体細胞 表面ディスプレイ技術DoppeLib™～

小池 正道

株式会社カイオム・バイオサイエンス 代表取締役社長

14:05 - 14:25 講演

RNA合成生物学による創薬展望

齊藤 博英

東京大学定量生命科学研究所 教授／京都大学iPS細胞研究所 教授

14:25 - 14:45 講演

本邦におけるヒト由来腸内細菌製剤開発の最前線

中原 拓

メタジェンセラピューティクス株式会社 代表取締役社長CEO

(14:45 - 15:05 休憩)

15:05 - 15:55 特別講演

抗体エンジニアリング技術を活用した創薬

井川 智之

中外製薬株式会社 執行役員 研究本部長

(15:55 - 16:15 休憩)

16:15 - 17:10 パネルディスカッション

(17:10 - 17:30 会場調整)

17:30 - 18:30 (リアル会場のみ)

立食懇親会、名刺交換会、LINK-J Meet UPブース

質問投稿のご案内

本日のプログラムでは、講演に関するご質問をいただける投稿サイトをご用意しております。アクセス方法は二次元コードを読み取りいただくか、URLよりアクセスをお願いいたします。どなた宛の質問か明記してください。時間に限りがあるためすべてを取りあげることができないことをご了承ください。

<https://app.sli.do/event/gK86EXrxJSjrjCRM CU46dj>

Join at slidocom #1081 049



※内容が変更になる場合がございますがご了承ください。

Biography

開会挨拶・モデレーター



岡野 栄之 LINK-J 理事長／慶應義塾大学再生医療リサーチセンター・センター長、慶應義塾大学教授

1983年慶應義塾大学医学部卒業、同年慶應義塾大学医学部生理学教室助手（塚田裕三教授）、1985年大阪大学蛋白質研究所助手（御子柴克彦教授）、1989年米国ジョンス・ホプキンス大学でのポスドク研究員、1992年東京大学医科学研究所助手（御子柴克彦教授）を経て、1994年筑波大学基礎医学系分子神経生物学教授、1997年大阪大学医学部神経機能解剖学研究部教授。2001年に慶應義塾大学医学部生理学教室教授、その間、慶應義塾大学医学部長、医学研究科委員長を務める。2022年よりマサチューセッツ工科大学客員教授、2024年4月より、慶應義塾大学再生医療リサーチセンター長・教授（現職）。国際幹細胞学会（ISSCR）President Elect、前日本再生医療学会理事長。

講演



西田 幸二 大阪大学大学院医学系研究科脳神経感覚器外科学（眼科学）主任教授／大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点（WPI-PRIME）拠点長

1988年大阪大学医学部卒業。米国ソーク研究所研究員、大阪大学大学院医学系研究科講師、助教授などを経て、2006年東北大学大学院医学系研究科教授、2010年より大阪大学大学院医学系研究科教授、2022年大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点長。専門は眼科学、再生医学。現在、日本眼科学会理事長、日本再生医療学会理事長など。2017年日本再生医療学会賞、2023年第2回森下泰記念賞、同年日本医師会医学賞、2025年紫綬褒章など。

講演



金子 新 京都大学 iPS 細胞研究所 教授／筑波大学医学医療系 教授

1995年筑波大学医学専門学群卒業、2002年同大学院医学研究科修了・博士（医学）取得。日本学術振興会特別研究員を経て、2003年より筑波大学血液病態制御医学講師。2005年よりサンラファエレ研究所（ミラノ）研究員。2008年より東京大学医科学研究所助教。2012年より京都大学iPS細胞研究所准教授、2020年より現職。

講演



小池 正道 株式会社カイオム・バイオサイエンス 代表取締役社長

協和キリン入社後、ファセンラ、ポテリジオなどの抗体医薬の研究開発に携わる。同社米国子会社（BioWa社、Kyowa Kirin Pharma社）の社長、同社研究開発部門の種々の役職（がんR&Dユニット長、研究ユニット長など）を務め同社を定年退職。その後カイオム社取締役研究本部長を経て現職に至る。

講演



齊藤 博英 東京大学定量生命科学研究所 教授/
京都大学 iPS 細胞研究所 教授

2002年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。学振特別研究員SPD、CREST研究員、京都大学大学院生命科学研究所助手を経て'07年助教、科学技術振興機構 (JST) ICORPグループリーダーとなる。'10年京都大学白眉センター特定准教授。'14年から京都大学iPS細胞研究所教授、'24年より東京大学定量生命科学研究所教授となり、現在両職務を兼任。

講演



中原 拓 メタジェンセラピューティクス株式会社
代表取締役社長 CEO

バイオインフォマティクス研究者として北大で博士号取得後、長浜バイオ大、北大で助手・助教。当時、北大の共同研究パートナーであった塩野義製薬とともに2008年にアメリカでバイオベンチャーを起業。ニュージャージーで6年間糖鎖分析の仕事に携わり、その間にRutgers Business SchoolでMBA (Pharmaceutical management) 取得。2015年に帰国、JT経営企画部での新規事業担当や日米のベンチャーキャピタルで勤務。2020年にメタジェンセラピューティクスを創業。

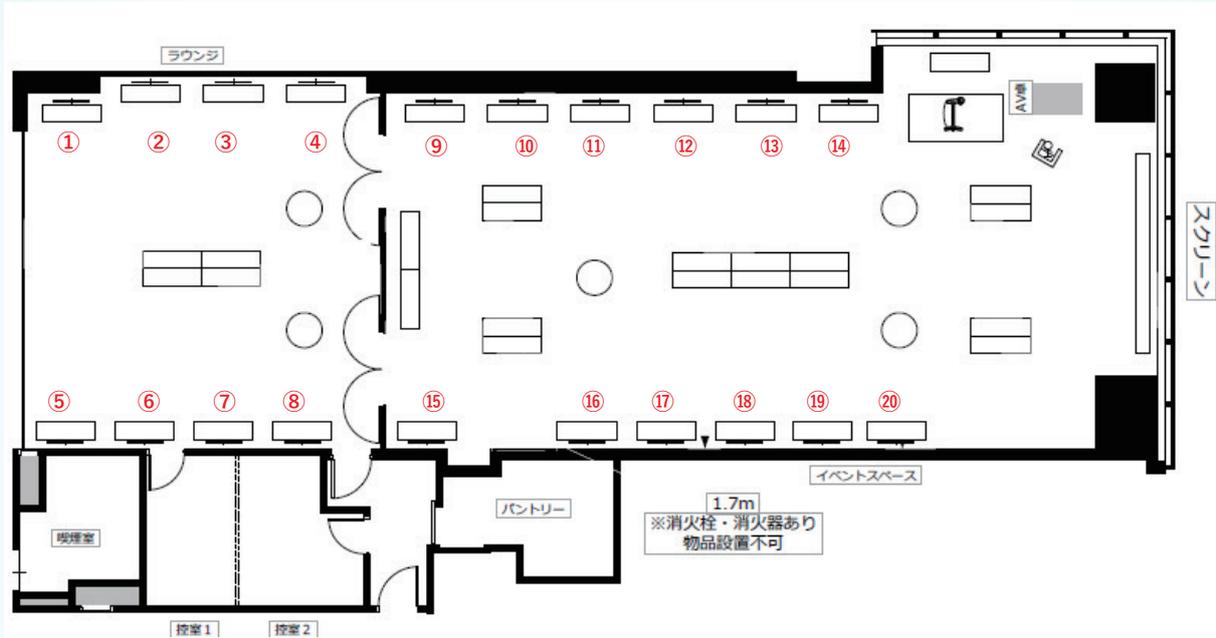
特別講演



井川 智之 中外製薬株式会社 執行役員 研究本部長

2001年中外製薬入社。リサイクリング抗体技術、バイスペシフィック抗体技術、スリーピング抗体技術等を発明し、抗体エンジニアリング技術を同社の競争優位性として確立、現在の同社の中心的な創薬戦略である「技術ドリブン創薬」を開始。シンガポールに設立した創薬研究拠点Chugai Pharmabody Research Pte. Ltd. CEOなどを経て、2024年より研究本部長に就任し、現在に至る。

展示ブース



	会社名
①	株式会社オカムラ
②	株式会社モルシス
③	室町ケミカル株式会社
④	PwCコンサルティング合同会社
⑤	株式会社アスカコーポレーション
⑥	株式会社社会情報サービス
⑦	エピストラ株式会社
⑧	株式会社Epsilon Molecular Engineering
⑨	株式会社マクロミルケアネット
⑩	ロンザ株式会社

	会社名
⑪	Beyond Next Ventures株式会社
⑫	株式会社ワールド・クウリアー
⑬	株式会社理研ジェネシス
⑭	アメリエフ株式会社
⑮	日本製薬工業協会
⑯	タカラバイオ株式会社
⑰	TFBS Bioscience合同会社
⑱	シミックホールディングス株式会社
⑲	ネクスレッジ株式会社
⑳	株式会社 ARCALIS



LINK-J Memberships

—LINK-J特別会員のご案内—

4つの会員特典

LINK-Jの特別会員は、ライフサイエンスにかかわる国内外の大学、企業、業界団体、ベンチャー企業、研究者、起業を志す学生等のプレイヤーが集まり、ネットワークを構築しています。コミュニティの一員になることで会員特典を受けることができます。



会員特典の詳細

1 交流・連携サービス

LINK-Jが提供する多様な「イベント・プログラム」への参加や、会員のPRを目的とした「タイアップイベント」が開催できます。



2 育成・支援サービス

サポーター等とのディスカッション、事業化支援、会員間のコミュニケーションをサポートします。



3 情報発信サービス

会員の発信する告知情報やプレスリリースをLINK-Jのウェブサイトやネットワークを通じて発信することができます。



4 場の提供サービス

専用のコミュニケーションラウンジやカンファレンスルーム等をご利用いただけます。



オープンイノベーションの きっかけはここにある



一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目3番9号日本橋アイティビル2階
TEL 03-3241-4911 FAX 03-3241-3757 (月~金 9:00-17:00) www.link-j.org


LINK-J
Life Science Innovation Network Japan